

プロジェクトリーダーである農学部・榊原陽一教授が日本プロテオーム学会賞を受賞しました。

長年の研究成果である「チロシン硫酸化研究から食品機能評価などの農学分野へのプロテオミクスの応用研究」が高く評価されて、日本プロテオーム学会賞を受賞しました。授賞式と授賞講演(8月10日)は日本プロテオーム学会2022年大会(JHUPPO第20回大会)にて行われました。

MaMeConProjectにおいても、ダイズの機能解析においてプロテオーム解析に加えて、新たにメタボローム解析やマイクロバイオーム解析にも取り組む予定です。今後のますますのご活躍が期待されます。



関連リンク:

<https://www.miyazaki-u.ac.jp/abs/news/2022/08/2022.html>

<https://www.jhupo.org/enkaku/award.html>